

令和 5 年度 第 2 回評議員会 議事録

- [1] 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和 6 年 3 月 25 日
- [2] 評議員会の決議があったものとみなされた事項の提案者 代表理事 橋本健一
- [3] 評議員総数 10 名
- [4] 議案
 - (1) 令和 6 年度事業計画
 - (2) 令和 6 年度予算 (案)
- [5] 審議経過及び審議結果

令和 6 年 3 月 25 日、代表理事橋本健一が評議員の全員に対して、評議員会の目的である議案について、上記内容の提案書を発し、当該提案について令和 6 年 3 月 31 日までに評議員の全員から同意する旨の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

上記決議を明確にするため、本議事録を作成し、評議員全員が次に記名押印する。

令和6年3月25日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 評議員会

代表理事	橋 本 健 一	印
評議員	成 島 功 二	印
評議員	谷 口 靖	印
評議員	富 重 文 孝	印
評議員	鎌 田 邦 広	印
評議員	柴 田 眞 樹	印
評議員	鈴 木 裕 太	印
評議員	鈴 木 仁 志	印
評議員	渡 邊 由 美	印
評議員	岸 本 敦	印
評議員	岩 崎 洋 平	印

令和5年度 第2回評議員会

令和6年（2024年）3月25日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

1号議案 令和6年度事業計画

1. 館山寮運営の実施状況について

1) 全居室にエアコンを設置しました。

所要資金 600 万円の内 300 万円は手元資金を充当しましたが、不足した 300 万円については朝陽同窓会から借用しました。

2) 臨海教室は新型コロナ発生以前のように2泊3日で4期実施されました。

新型コロナの感染、事故無く終了しました。

3) 館山寮将来構想検討委員会を設置して、将来の運営に対する改善案を検討しました。

9月の連休を利用して、寮を一般開放しました。

2. 今後の計画について

1) 安全安心な臨海教室実施のための援助

- ・必要な備品の整備、各種保険、小型船舶免許取得支援

2) 館山寮設備の充実

- ・老朽化した設備の更新（適宜）
- ・自動火災報知機など新規機器の設置、空調設備の追加設置

3) 一般開放の実施

- ・PRチラシの作成による広報活動の活発化
- ・夏季以外に、春（5月17日～20日）、秋（9月13日～16日）に開寮期間を設け、利用者拡大を図る
- ・小学生は子供料金として大人料金の半額負とする

4) 収益の改善

- ・開寮期間の増加による収入増加、賛助金納入の増加

5) 懸念事項について

- ・厨房調理人の確保と数年先を目途に厨房設備の更新
- ・全居室エアコン設置のために同窓会から借入した300万円の早期返済

6) 給食は弁当を前提に計画しています、変更のある場合は別途提案

3. 従来からの継続案件は引き続き支援または検討していきます。

- ・朝陽バラ会への支援
- ・旧水上寮の跡地の活用問題

第2号議案 令和6年度予算(案)

1. 収入

- ・臨海教室、一般宿泊による収入は前年並み+ α としました。
- ・財団賛助金は増収を見込みました。

2. 費用

- ・委託費、一般経費は物価上昇による費用発生増を見込みました。
- ・消耗什器備品（空調、ポンプなどの機器類）、修繕料は若干増加することを見込みました。

3. 収支

- ・令和5年度に不動産取得税支払があったので、経常収支は前年度より回復したものの、依然と減価償却費負担が大きいため、798万円の赤字となります。

単位：万円

主な項目	6年度予算	5年度実績見込	増減
賛助会員受取会費	4,000	3,720	280
寮使用料収入	8,300	8,242	58
寄付金等	150	170	-20
収入計	12,450	12,132	318
管理人給与	500	500	0
旅費交通費	100	145	-45
通信運搬具	90	91	-1
減価償却費	11,132	11,430	-298
消耗什器備品	400	83	317
消耗品費	550	535	15
修繕料	100	11	89
光熱水費・燃料費	1,100	1,050	50
賃借料	620	539	81
保険料	520	513	7
助成金、負担金	140	140	0
委託費	4,650	4,433	217
計	19,902	19,470	432
管理費、法人住民税	530	1,779	-1,249
費用合計	20,432	21,249	-817
収支合計	-7,982	-9,117	1,135